

4 コーディネーターの紹介

専門性の高い6名（ものづくり支援担当4名、ICT支援担当2名）のコーディネーターを配置し、地域の中小製造業の皆様へのきめ細やかな支援を実施しておりますので、ご活用ください。

ものづくり支援担当



豊口 稔 コーディネーター

松本市工業ビジョン中間見直しの5つの重点推進事項を念頭に、企業の皆様と課題を共有して、商品開発から販路拡大まで支援を行います。また、関係機関と連携して新たな課題（人材、DX、GX）に対応、見える化支援 などに取り組んで参ります。

- ①企業間の強みを結び付け、新価値創造を支援
- ②食料品産業、伝統的産業などの商品開発・販路開拓支援
- ③各種展示会出展支援、新規市場開拓支援



相吉 一浩 コーディネーター

現在、多くの企業が業態を変革し、生き残る道を探さなければならない時代、自分自身も常に新たなことにチャレンジし、地域企業の皆様と、世の中になく製造現場を目指し、その先にはそれぞれの企業のお客さまの期待を超える、新しい価値創出の実現に向けて、支援してまいります。

- ①IE技術を活用し、製造力強化（工場／工程設計、自動化／合理化／省人化等）支援
- ②次世代ものづくり人材の育成
- ③企業連携による、新たな価値創出に向けた支援



根橋 聡 コーディネーター

この4月にものづくり担当のコーディネーターとして松本ものづくり産業支援センターに着任いたしました。松本工業ビジョンの重点項目を理解し、少しでも地域の製造業のお役に立てるよう勉強し、ものづくりの現場に足を運んでまいります。

- ①企業間連携、協業による新分野開拓の支援
- ②新技術開発、それによる新事業開拓の支援
- ③各種事業助成、活性化助成の申請の支援



小宮山 光治 コーディネーター

令和8年4月にコーディネーターに着任しました。前職では交流電力制御機器のマーケティング、設計、製造、生産管理と多岐にわたる業務に携わってきました。この経験を活かして地元企業の強みをさらに伸ばせるような事業戦略立案、実行の伴走支援をしてまいります。

- ①労働災害ゼロや生産性向上のための職場環境づくり（5S推進）支援
- ②ニッチ市場のニーズにマッチした新製品開発（開発力強化）支援
- ③ものづくり人材の育成（技術、技能の伝承）支援

ICT支援担当



野尻 和彦 コーディネーター

DX・デジタル化の推進を実現するため企業内業務の課題を把握し、ICTをうまく活用することによる改善策を検討・検証し課題解決できるようご支援していきます。

ICT※に関連する新しい名称・キーワード・製品情報など日々のニュースなどでも毎日のように報道されています。リスクリングのテーマはもとより、企業活動に必要な技術や能力を高めていき、最終的には企業変革につなげていく分野になります。



宮島 正孝 コーディネーター

- ①DX活動に向けてデジタル化診断等を活用した現状把握と課題の整理
- ②アナログからデジタル化促進、デジタル化されたデータ分析・活用の支援
- ③経営者向け、一般社員向け、小中高生向けなど、対象別にセミナー、研修会等を開催
- ④サザンガクにおける企業活動の活性化及び起業、創業、事業発現支援
- ⑤ホームページ開設、ウェブショップ開設、OAソフト活用などICT関連支援
- ⑥ウェブやメールによる各種施策、研修会情報等の情報発信・情報提供など

※ DX(Digital Transformation) デジタル化により社会や生活の形・スタイルが変わること

※ GX(Green Transformation) 温室効果ガスを発生させる化石燃料から太陽光発電などのクリーンエネルギー中心へと転換し、経済社会システム全体を変革しようとする取り組み

※ ICT（情報通信技術）：Information and Communication Technology